家族で読むページ

専門家庭教師の眼 2016 6

新6年生になる前にココを確認しておこう

協力 麻布個人指導会

算国のポイント

中学受験の新年度である2月が近づいてきました。いよいよ受験学年となる5年生は、みなさんが良いスタートを切りたい、そう思っていることでしょう。

今年度最後の専門家庭教師の眼は、5年生が今やっておきたい算数と国語の勉強について、麻布個人指導会の2名のベテラン講師がアドバイスいたします。新年度にぐんと伸びを実感できる勉強法をぜひ実戦してみましょう。

堀田（ほりた） 正章（まさあき） 講師

大手進学塾にて受験指導に携わり、現在は中学受験専門の家庭教師として活躍中。家庭教師としてのキャリアも20年以上あり、難関・上位校の実績は麻布個人指導会でも指折りの算数指導の達人。

最近の合格実績
筑波大駒場、開成、麻布、武蔵、桜蔭、女子学院、雙葉、慶応中等部、早稲田、豊島岡女子、吉祥女子、立教女学院、頌栄、学習院、巣鴨、本郷、浦和明の星女子など。

算数 「比」の理解を深めることと、得意単元を作ることが大事です

●比を自分のものにしておけば、塾のクラスと偏差値が上昇します

今やっておくと確実にプラスとなるのが、比の理解を深めることです。図形の面積比や相似の問題は言うまでもなく、速さの問題や仕事算、倍数算でも比を使います。さらにこれからも比を使う問題がどんどん出てきますから、テキストの類題や週例テストなどでこれらの問題をもう1度解き直してみるといいですね。

実は大手塾のカリキュラムに大きな差はなく、5年生の後半で習ったことを少し応用した形で6年生の前半で復習する、という流れになっています。したがって、今の勉強が6年生になってからの伸びを決める、とも言えます。ここで頑張って比を確実に自分のものにしておけば、塾のクラスや偏差値が間違いなく上昇することでしょう。

●この先、確実に得点できる単元があると大きな武器になります

自分が自信を持てる単元を作っておくこともとても重要です。どの単元もまんべんなく、あるいは苦手単元に集中して勉強しているお子さんが多いと思います。しかし、私は指導先の家庭では意識して得意単元を作ろう、と話しています。この先、確実に得点できる単元があることは大きな武器となるからです。

そして、同じ勉強時間なら取り組みやすいと感じている単元を勉強した方が、断然効率が上がります。1人で苦手な単元を勉強しても、思うように進まないこともよくありますよね。なるべくストレスを感じないように勉強することも、モチベーションを高く保つコツと言えます。

●「速さ」は急速に実力をつけて得意になる場合もあります

得意にしてほしい単元でお勧めしたいのは、先ほどの理由で比、もしくは速さか平面図形がいいですね。特に速さは得意にはできないまでも、ここでへこみ過ぎると巻き返すのに少々苦労します。あせる必要はないですが、せめて平均点より少し下くらいは取れるように復習しておきたいところです。

速さの問題は頭の中だけで考えることはしないで、手を動かして書いて考えるクセをつけておくといいですね。問題の内容をイメージすることができないと、数字を適当に公式に当てはめるだけになってしまいます。心当たりのあるお子さんもいるのではないでしょうか。速さの一行問題とテキストの中レベルくらいの問題を中心に、手間を惜しまずにじっくり向き合ってみましょう。速さという単元は、苦手としているお子さんが急速に実力をつけて、得意になる場合もけっこうあるのです。

●平面図形はしっかりやっておくと、計算力の向上にもなります

平面図形で意外と盲点になりやすいのが、シンプルに面積を求める問題です。複雑な考え方はしないものの、図形の移動があったり、複数の図形が重なっていたりする問題です。4年生で習ってからしばらく目にしなくなりますが、再び6年生の夏休み頃になって出てきます。したがって、成績が上位のお子さんでも抜けていたり、急にまた出てきて戸惑ってしまうお子さんも見受けられます。

この手の問題は円周率もからんだりして計算が複雑な場合が多く、しっかりやっておくと計算力の向上にもなります。塾の基礎固め用のテキストに含まれていますから、探してぜひ取り組んでおいてほしいです。

●たとえ今の偏差値が40でも、15以上は十分に伸びます

6年生の夏休み明けの段階で算数の偏差値が55……私は長年の経験でこれが重要な目安だと考えています。この数字は塾内のテストや公開模試で7、8割の問題が解けていることを意味します。解き直しや宿題もある程度スムーズに進むはずですから、算数ですごく苦労することはないでしょう。これに到達できていれば難関校も含めて、だいたいの中学校が射程圏に入ってきます。

たとえ今の偏差値が40程度でも、勉強がうまく軌道に乗れば6年生になってから偏差値15以上は十分に伸びます。そのための下準備をする時期として、今はちょうどいいと思っています。私からのアドバイス「比を自分のものにしておこう」と「得意な単元を作っておこう」この2つを明日からと言わず、ぜひ今日から始めてみましょう。

国語 きちんと読めれば怖くない、知っておくと役立つポイント

小松（こまつ） 克弘（かつひろ） 講師

国語を中心に4教科の指導に対応し、粘り強い堅実な指導が持ち味。少々厳しい状況にある受験生でも、実力を引き上げて合格へと導いている。また、公立中高一貫校の対策にも長け、多くの実績を挙げている。

最近の合格実績
慶応中等部、早稲田高等学院、海城、巣鴨、芝、城北、渋谷渋谷、学習院、学習院女子、大妻、共立女子、山脇、成蹊、成城学園、小石川中等教育、桜修館、区立九段など。

●プライドを少し刺激してあげると、意識が高まります

私はご父母の方に、お子さんをあまり子ども扱いしないで接してあげるといいです、とよく話します。大人が普段話題にすること、例えばアメリカの大統領選挙や築地市場の豊洲移転問題など「まだうちの子には難しい」などと思わないで、どんどん家庭で話してほしいと思います。中学受験の国語で話の舞台は、小学生の範囲ではなく、完全に大人の目線で見た世界なのですから。

お子さんはご父母の想像よりも早く、日ごとに成長しているものです。ですから、「勉強しなさい」と一方的に言うのではなく、時にはお子さんの言うことに耳を傾けて「こんなことも知ってるんだ」などと、少しプライドを刺激して意識を高めてあげることも非常に効果的だと思います。

●漢字や語句、やるからにはその場で確実に覚えてしまおう

漢字や語句、慣用句・ことわざなどの知識分野をぜひこの時期に徹底してやってもらいたいです。今のうちにしっかり知識を増やして6年生になってから慌てずにすむようにしておくと、それだけでぐっと勉強がはかどります。

やり方として、例えば漢字なら5～10字ずつ書いて覚えようとしているお子さんが多いのではないでしょうか。しかし、実は私はあまりお勧めしていません。なぜなら、その数だけさらっと書いて、早く終わらせてしまうことが目的となってしまいやすいからです。

テストで書けるようにすることが大切なのですから、意味や書き順も含めて集中して覚え、忘れることのないようにしましょう。具体的には、心を込めて1字書く、順番に書いていって最後までいったら、最初に戻ってもう1回手本を見ないで書く、このやり方をお勧めしたいです。ここで書いた1字は、早く終わらせようとして書いた5～10字とは全く価値が違います。慣用句やことわざも同様で、やるからにはその場で確実に覚えてしまおう、というくらいの気持ちで取り組むといいですね。

●説明文で出題されるテーマで多いのが「共生」です

次に文章についてですが、何といっても大切なのはまずは読む力をつけることです。選択肢、書き抜き、記述といろいろな解答形式がありますが、どんな問題もきちんと読めれば怖くない、ということをお伝えしたいです。では、読み方について、知っておくと今後大いに役立つポイントを説明文と物語文に分けてお話しいたしましょう。

説明文はあるテーマに沿って筆者の考えが書かれていて、塾でもまずテーマが何かを探しなさい、と習います。実はここ数年、中学受験ではある特徴があります。メインテーマが「共生」であることが多いのです。ここでの意味は、立場や環境の違う人間同士がともに尊重しあって生きていくことです。例えば、国による文化の違いを理解する、高齢者へ配慮の気持ちを持って接するなどです。

ご父母の方にはぜひ「共生」について書かれている文章をお子さんに読ませる、あるいは一緒に読むなどしてあげてほしいです。新聞でもこの手の話は毎日あると言っていいほど溢れています。もちろん塾のテキストで該当する文章を深く読み込んでもいいでしょう。読み慣れることと、語いを増やすことの2つの大きな意味があります。

●本当は好きなのに「嫌いだ」と言ってしまう…!?

物語文は登場人物の心情理解が核となりますが、嬉しい、悲しい、腹立たしいなどの単純な感情を問う問題はまず出題されません。ここで覚えておいてほしいキーワードが1つあります。それは「共感力」です。これは登場人物の目線に立って、微妙な感情を理解する力のことです。

例えば、主人公の男の子が同じクラスの好きな女の子に「嫌いだ」と言ったとします。しかし、友達に冷やかされて思わず口にした場面だったとしたら、この時の男の子の心情は相当複雑なものになります。「本当は好きなのに」という気持ちに加えて「恥じらい」や女の子に対する「お詫び」、すでに「後悔」も含まれているかも知れません。

要は、文章中の言葉を表面的にとらえないようにすることが、読みこなすための第一歩となります。ぜひ物語文はこれを意識して読んでみて下さい。しかし、繊細な心の動きはお子さんだけでは理解できない場合もあるでしょう。もし、お子さんが解説を読んでも腑に落ちない顔をしていたら、ご父母の方の出番だと思います。たとえ少々時間をかけてでもお子さんの感受性を養えば、必ず登場人物に感情移入することができるようになります。

教務の現場から9

●確かめる機会がなくなっても、12月・1月が最も伸びているのです

先だって、受験生の公開模試会場へ足を運ぶ機会がありました。当日の朝、かなりの寒さの中で試験会場へと集まってくる受験生は、みな一様に真剣でやや緊張した面持ちでした。受験生にとってはこれが最後の公開模試です。全員に力を出し切ってほしいな、そんな気持ちで見ていました。

さて、公開模試は12月の前半で終わってしまいますが、それから入試本番までは時間が残されています。ベテラン講師の多くは受験生が1番伸びるのは12月と1月だと言います。その最後の伸びを確かめる機会がないのは少々残念に思いますが、努力している受験生は必ず"手応え"を感じられるはずです。あと少し、充実した時間を過ごして入試日を明るい表情で迎えてほしい、毎年この時期になるとそんなことを感じます。　教務：高野

学生は一切派遣していません

創立30年 中学受験の専門家庭教師を派遣いたします

小6受験生へ　最後の一日まで受験生は伸びます！

◆ 直前志望校対策コース ◆

【日程】入試までの期間中、ご希望の日時・回数と教科で受講いただけます。
【内容】直前の指導で結果を出してきた専門家庭教師による志望校対策です。
【費用】本コースに入会金（20,000円）は必要ありません。

コース	6時間	8時間	10時間	12時間
指導料	49,500円	64,800円	79,500円	94,200円

（14時間以上も設定できます）

※講師の交通費は実費となります。上記の指導料に別途消費税がかかります。
※2回4時間以上で、表にない時間数の設定も可能です。
※本コースに体験授業はありませんが、教務が責任を持って適任の講師を人選いたします。
※初回の授業終了後、予定回数分の指導料をご請求いたします。未消化の分はご返金いたします。

5年生・4年生へ　家庭教師を選びやすくなります！

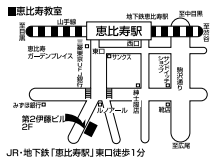
◆ 通常コースのご案内 ◆

◎指導料は月ごとの完全な後払いです
●入会金　20,000円（税別）　一家庭無期限有効
●指導料　月額48,000円～72,000円（税別）〈 週1回・各2時間の授業で月4回の場合 〉
※入会金は体験授業でご納得いただいた後のご請求です。　※指導料の範囲は講師の経験・実績によります。

◎体験授業で講師を確認して下さい
■体験授業は入会が条件ではありません。体験授業で授業内容を判断してご入会の可否をお決め下さい。体験授業の後でも入会を見送ることができます。
■体験授業は担当講師で行います。体験授業だけの講師ではありません。
■指導料、交通費、教材費等一切が無料です。
■体験授業は1時間30分ですが、前後に講師とお話しする時間もお取りいたしますから、合計2時間程度の時間をお考え下さい。
■体験授業といえども実りある指導にするため打ち合わせをします。
■万一の場合には別の講師を人選し、再度体験授業を受けられます。

中学受験専門教師による個人指導教室併設

圧迫感のない広い個人別の空間で完全1対1の指導をします。専門教師の指導とゆったりした学習環境の理想的な組み合わせを実現しました。



講師の交代について

指導開始後に講師と相性が合わない、あるいは成績が上がらない、などの不安を感じた場合は遠慮なく教務にご相談下さい。速やかに講師を交代いたします。もちろん費用は一切かかりません。

講師の交代をきっかけに成績が上がる例も多くあります。30年間の蓄積で当会の専門家庭教師の層は厚く、後任となる講師の実力が劣ることはありません。

また、交代の場合にも体験授業がありますので、ご安心下さい。

●中学受験専門家庭教師派遣
麻布個人指導会
●固定電話から 0120-14-3004
《受付時間》11:00～20:00（日・祝除く）　※ナンバーディスプレイは使用していません。お気軽にお問い合わせ下さい。
●携帯電話から 03-3440-1940
●HPで最新情報更新中　麻布個人指導会　検索
〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿1-13-6-2F